

令和4年8月24日  
北陸地方整備局港湾空港部

## 北陸地方整備局は、カーボンニュートラルポート形成に向け CNP 広域連携輸送検討 WT 等を立ち上げます！

カーボンニュートラルポート（以下、CNP）の実現に向け、1つの港だけでは取り組むことが難しい個別課題に対応するため、北陸地方整備局は、民間事業者や行政関係者で構成する「CNP広域連携輸送検討ワーキングチーム」および「CNP新技術等活用検討ワーキングチーム」を立ち上げます。

今回、下記のとおり、第1回を2つのワーキングチームの合同会議として開催し、今年度内のとりまとめに向けて各ワーキングチームにおいて議論を深めて参ります。

### 北陸地域における

### CNP広域連携輸送検討ワーキングチーム・CNP新技術等活用検討ワーキングチームの 第1回合同会議の開催について

#### 1. 日時・場所

日時：令和4年8月31日（水） 13:30～15:30（予定）

場所：アートホテル新潟駅前 4階 越後・西の間（別紙参照）

- ・本会議は対面・オンライン（Microsoft Teams）併用形式で開催します

#### 2. 構成員名簿

別紙参照

※別途、構成員又はオブザーバーとして参加意向がある民間事業者の受付は随時行っていますので、問い合わせ先まで連絡ください。

#### 3. 主な議事（予定）

- ・主催者挨拶
- ・北陸地方整備局からの説明  
（WTの設置、議事の運営、WTでの検討内容および検討スケジュール）
- ・意見交換・質疑

#### 4. 取材要領

- ・取材は、現地及びオンラインで可能であり、「主催者挨拶」までとなります。
- ・議事要旨は後日、ホームページ上で公表します。
- ・取材（Web取材含む）を希望される方は、別紙を参照頂き、必要事項を記入の上、メール等で、8月30日（火）15:00までにお申し込みをお願いします。
- ・新型コロナウイルスへの感染防止対策として、来場にあたっては、取材名簿への記帳、マスク着用及び手指消毒をお願いします。また、風邪症状、発熱等の症状がある方は来場をお控えください。

同時発表記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福井県政記者クラブ  
専門紙

#### <問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部 計画企画官 井出  
クルーズ振興・港湾物流企画室 室長 渡邊  
課長補佐 齋藤  
TEL：025-370-6706（直通）

## 取材要領

### 1. 事前申し込みについて

取材（Web 取材含む）を希望される方は、メール、FAX または別紙 2 の「取材申込書」に必要事項を記入の上、下記メールアドレス、FAX 番号あてにお申し込み下さい。

(1) 申込期日は 8 月 30 日（火）15 時 00 分です。

- ・ 申込メールアドレス : [pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp](mailto:pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp)



こちらからもアクセスできます

- ・ FAX 番号 : 025-280-8783

※ 申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

(2) メール、FAX または別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名（取材者全員の役職・氏名を記載願います。）
- ・ 連絡先（電話番号、メールアドレス）
- ・ 取材方法（現地又は Web）

### 2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所

- ・ 受付場所 : アートホテル新潟駅前 4 階 越後・西の間
- ・ 受付時間 : 13:15～

(2) 注意事項

- ・ 会議は非公開としますが、報道関係者のみ冒頭挨拶まで傍聴及び撮影が可能です。
- ・ 議事要旨は後日、ホームページ上で公表します。
- ・ 会議は、対面と Web (Microsoft Teams) のハイブリッド形式で行います。
- ・ Web 取材をご希望の方には、URL を送付いたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くようお願い致します。また、風邪のような症状がある場合には、来場をお控え頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

別紙 2

CNP 広域連携輸送検討ワーキングチーム  
CNP 新技術等活用検討ワーキングチーム  
第 1 回合同会議  
取材申込書

北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 あて

申込みメールアドレス [pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp](mailto:pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp)

申込み FAX 番号 025-280-8783



|                |     |
|----------------|-----|
| お名前            |     |
|                |     |
| ご所属(会社名)       |     |
|                |     |
| ご連絡先(電話番号)     |     |
|                |     |
| ご連絡先(メールアドレス)  |     |
|                |     |
| 取材方法(丸を付けて下さい) |     |
| 現地             | Web |

(注意事項)

- ・本検討会は対面と Web (Microsoft Teams) のハイブリッド形式で行います。
- ・会議は非公開としますが、報道関係者のみ冒頭挨拶まで傍聴及び撮影が可能です。
- ・申込み締切は、令和 4 年 8 月 30 日 (火) 15 時 00 分です。
- ・Web 会議は、Microsoft Teams を用いて行います。
- ・Web 取材をご希望の方には、URL を送付いたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くようお願い致します。また、風邪のような症状がある場合には、来場をお控え頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

北陸地域における

カーボンニュートラルポート（CNP）広域連携輸送検討ワーキングチーム

カーボンニュートラルポート（CNP）新技術等活用検討ワーキングチーム

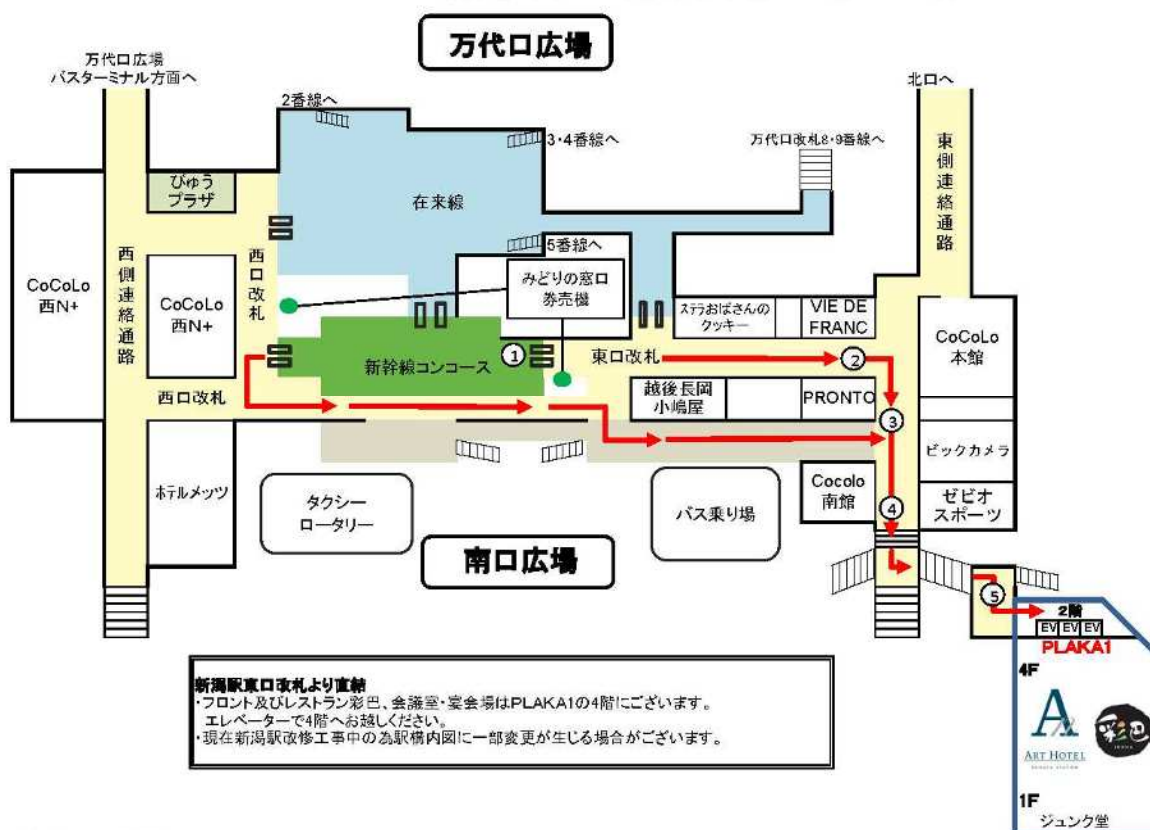
第1回合同会議

## 会場案内

【会場】アートホテル新潟駅前 4F 越後・西の間（新潟市中央区笹口1-1）

※新潟駅直結

### アートホテル新潟駅前【新潟駅構内案内図】



アートホテル新潟駅前HP

<http://www.art-niigata-station.com/>

CNP 広域連携輸送検討ワーキングチーム・CNP 新技術等活用検討ワーキングチームの  
新設及び合同会議の開催について

令和 4 年 8 月  
国土交通省北陸地方整備局

- カーボンニュートラルポート（以下、CNP）の実現には、①水素・燃料アンモニア等の受入環境の整備、②港湾オペレーションの脱炭素化、③港湾地域の脱炭素化 を行政機関、港湾立地・利用企業等が連携して取り組む必要があると、CNPの形成に向けた施策の方向性に明記されているところ。
  
- CNP形成計画策定マニュアルの公表以降、全国各地でCNP協議会等が立ち上がり、各地域の特性に合わせた議論が開始されている。これまで先行モデル港による検討やCNP形成計画策定等の支援を行ってきたものの、カーボンニュートラルに向けた2030年の目標やその先を見据えた大規模な水素・燃料アンモニア等の利活用を図る上で、1つの港だけでは取り組むことが難しい課題もある。
  
- 例えば、水素・燃料アンモニア等の効率的な大量一括輸送を実現する方策として、大型船による輸入の拠点となる港湾から、内航船で国内他港へ二次輸送等を行う海上輸送ネットワークの構築は、県を超えた広域連携輸送の検討が必要となる。また、港湾オペレーションや港湾地域の脱炭素化には、実装に一定の時間を要する新技術等の実証検討が必要であり、北陸地域全体を連携させるプラットフォーム作りが面的・効率的な取組を進める上で重要。
  
- このため、北陸地方整備局では、実務担当者が集まる「CNP広域連携輸送検討ワーキングチーム」、「CNP新技術等活用検討ワーキングチーム」を設け、北陸地域の地理・環境特性等を踏まえた固有課題について議論を行うこととした。  
なお、CNP形成には両ワーキングチームの一体的な情報共有が必要であるため、令和4年度の第1回と最終回を合同会議として開催することとした。

## 別紙 4

北陸地域における

カーボンニュートラルポート（CNP） 広域連携輸送検討ワーキングチーム

カーボンニュートラルポート（CNP） 新技術等活用検討ワーキングチーム

### 構成員名簿（R4. 8. 24時点）

| 北陸地域におけるカーボンニュートラルポート（CNP）<br>広域連携輸送検討ワーキングチーム  | 北陸地域におけるカーボンニュートラルポート（CNP）<br>新技術等活用検討ワーキングチーム   |
|---|--|
| <p>（構成員） ※50音順</p> <p>株式会社 I H I</p> <p>愛宕商事株式会社</p> <p>伊藤忠商事株式会社</p> <p>伊藤忠プランテック株式会社</p> <p>株式会社 INPEX</p> <p>ヴィーナ・エナジー・ジャパン株式会社</p> <p>国華産業株式会社</p> <p>株式会社 JERA</p> <p>ジャパンハイドロ株式会社</p> <p>デンカ株式会社</p> <p>東北電力株式会社</p> <p>北酸株式会社</p> <p>北陸電力株式会社</p> <p>株式会社三井E&amp;S マシナリー</p> <p>三井物産株式会社</p> <p>三菱ガス化学株式会社</p> <p>（オブザーバー）</p> <p>敦賀セメント株式会社</p> <p>明星セメント株式会社</p> <p>新潟県</p> <p>富山県</p> <p>石川県</p> <p>福井県</p> | <p>（構成員） ※50音順</p> <p>株式会社 I H I</p> <p>伊藤忠商事株式会社</p> <p>伊藤忠プランテック株式会社</p> <p>ヴィーナ・エナジー・ジャパン株式会社</p> <p>株式会社金沢港運</p> <p>ジャパンハイドロ株式会社</p> <p>敦賀海陸運送株式会社</p> <p>株式会社東芝</p> <p>東芝エネルギーシステムズ株式会社</p> <p>株式会社新潟国際貿易ターミナル</p> <p>伏木富山港港湾運送事業協同組合</p> <p>北酸株式会社</p> <p>北陸電力株式会社</p> <p>株式会社三井E&amp;S マシナリー</p> <p>三菱ガス化学株式会社</p> <p>（オブザーバー）</p> <p>敦賀セメント株式会社</p> <p>デンカ株式会社</p> <p>明星セメント株式会社</p> <p>新潟県</p> <p>富山県</p> <p>石川県</p> <p>福井県</p> |
| <p>座長：北陸地方整備局 次長（合同会議のみ）</p> <p>副座長：北陸地方整備局 港湾空港部長（合同会議のみ）</p> <p>ファシリテーター：北陸地方整備局 港湾空港部 計画企画官</p> <p>副ファシリテーター：北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室長</p>   |  |
| <p>（事務局）</p> <p>北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室</p>  |  |

北陸地方整備局では、令和4年度から「CNP広域連携輸送検討WT」や「CNP新技術等活用検討WT」において、個別課題に取り組むことで、各港のCNP形成計画を支援。

